

2022年6月23日

すべての人々に すべての土地で 存在価値を示し
より良い暮らしを より低価格で提供する
【神奈川県チャレンジする会社 (株)建新】

株式会社建新、ホワイト企業アワード「学生審査部門」受賞
-クリーンな職場環境につながる働き方改革-

【神奈川県一の住環境企業】を目指す株式会社建新（本社：神奈川県横須賀市小川町、代表取締役：大口隆弘、以下 建新）は、一般財団法人日本次世代企業普及機構（通称：ホワイト財団）が主催する「第8回ホワイト企業アワード」において、「学生審査部門」を受賞致しました。

昨年度実施された「第7回ホワイト企業アワード」の「福利厚生部門」受賞に続き、連続受賞。当社は、2021年11月に【神奈川県、建設・不動産業界初】【ゴールドランク最高スコア】の評価でホワイト企業に認定され、2022年5月には、建新の働き方がさらに評価され、最高位の【プラチナランク】認定企業となりました。

■ホワイト企業認定

ホワイト企業認定とは、労働者の働き方や価値観が多様化する中で、人々が生き生きと働けるホワイト企業を増やしていくために誕生し、次世代に残すべく優良企業（ホワイト企業）を評価・認定することで、企業価値の向上を支援する制度です。

■ホワイト企業アワード

ホワイト財団が家族に入社を進めたい企業、次世代に残すべき企業を表彰するもので、第8回当アワードは、応募企業数212社に対し、16社が受賞いたしました。

建新が受賞した「学生審査」部門は、学生の視点で選ぶ入社したい企業が表彰されるものです。

■授賞理由

- ・建設・不動産業界の働き方に関する課題である「労働時間が長く、休日出勤が多い」という環境下における若手人材の不足に対して、2020年4月から様々な【働き方改革】を段階的且つ積極的に取り組んでいる。
- ・限られた時間内でより質の高いパフォーマンスを発揮できる職場環境の実現とワークライフバランスの確保、企業の生産性向上に全社で取り組んでいる。
- ・圧縮労働型の週休3日制度を推進しており、ワークライフバランスが取りやすい点が魅力的で、社内においても「DX化推進」「三本部制導入」「ジョブ型導入」など業務内の弊害を最小限にし労働生産性を最大化する取り組みは特筆すべき取り組みである。
- ・介護と仕事の両立支援に関しても『かながわサポートケア企業』に認定される実績や、SDGsへの取り組みを経営課題としてしている点など、未来に向かいチャレンジしていることが、まさに学生にとって魅力的な企業

今後もさまざまな「働き方改革」を積極的に取り組み続けることで、自社がモデル企業となり、神奈川に魅力ある企業をさらに増やし、労働供給への貢献を目標としていきます。

建新は事業の取り組みや働き方改革により、「持続可能な社会の実現」と「より多くの人々のスマイルを生み出す」ことへ繋がるように、今後も働き方の独自性を創出する所存であります。

■会社概要

社名	株式会社 建新
代表取締役	大口 隆弘
設立	1999年12月1日
建設業許可番号	神奈川県知事許可（般-3）第65868号
二級建築士事務所	神奈川県知事登録第9757号
宅建業許可番号	神奈川県知事登録第（3）27017号
主要取引銀行	みずほ銀行、りそな銀行、横浜銀行、湘南信用金庫、かながわ信用金庫、きらぼし銀行
営業エリア	横浜市、横須賀市、逗子市、川崎市、葉山町、三浦市、藤沢市、鎌倉市、茅ヶ崎市
業務内容	土地仕入、自社分譲販売、建築請負、宅地造成、リフォーム、不動産、建築業全般



【本プレスリリースに関するお問い合わせ先】

株式会社 建新 営業戦略開発部

TEL : 046-827-6485 e-mail: press@kensin-inc.com